

事務事業 No./名 称	☐ サービス部門 総務-21 ☒ 支 援 部 門 検査事務										
主管課	契約検査課			関連課	景観部、都市整備部、拠点整備部						
分野名	行財政運営										
目標 (目標値)	鎌倉市で発注する工事及び工事に付随する委託業務の品質の向上を図ります。 経済的かつ高品質な工事目的物等の引渡しを受けるため関連事項の調整業務を行います。										
人口等の データ	データ区分	22年度	21年度	20年度	備 考						
	人 口	177,161人	176,669人	176,484人	・各年4月1日 (住民基本台帳)						
	世 帯 数	78,812世帯	78,131世帯	77,430世帯							
	事業の対象者数										
運営資源 状 況	決算値(千円)	169	136	84							
	(国・県)										
	(負担金等)										
	(一般財源)	169	136	84							
	人員配置数	3.2	3.0	3.0							
	人 件 費(千円)	27,357	26,572	26,718							
	協 働 の パートナー										
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	27,526	26,708	26,802							
	市民1人当 りの経費(円)	155	151	152							
	対象者1人 当りの経費(円)										
ベンチマーク (県内外自治体 や民間団体と の比較値)	団体名										
指 標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(年度)				
政策分野別目標指標の目標の達成率(平成 27年度目標)		目標値									
		実績値									
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退											

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。				②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。				
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。				④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。				
小事業名	H22決算値	評価	適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)				⇒ 方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止			
検査事務	169千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ □A ■B □C □D □E								
	事業の概要	工事目的物等が設計図書に定められた出来形や品質等を満足しているか、給付の完了の確認を行うとともに、検査時の指導を通じて工事等の適正な施工の確保と技術水準の向上を図った。									
		①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要										
		①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要										
		①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要										
		①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要										

中事業の評価結果

事業診断(課長評価)

H22年度の課題	電子納品には、設計・発注・納品までの一連のものが体系化され、発注元・受注先共々のソフト整備とデータの共有化が必要となっている。					
課題解決のための取組	工事しゅん功図書の成果品のうち、工事写真について電子納品での対応を行っている。					
未解決の課題	電子納品には、設計・発注・納品までの体系化とデータ共有化の整備が必要である。 総合評価落札方式の本格実施には、試行を重ね熟度を高める必要がある。					
今後の方針	電子納品については、可能なものから取組めるよう推進に努める。総合評価落札方式の試行推進に努める。					
今後の方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止	⇒	B	※□事業完了	課長名	契約検査課課長代理 永田 隆一

個別事業の概要

小事業名		ザイムスコード	個別事業名	22年度予算	22年度決算値	個別事業の評価結果
検査事務	主な個別事業	513	検査事務	187	169	■適切 □見直し余地あり
	主な個別事業					□適切 □見直し余地あり
	主な個別事業					□適切 □見直し余地あり
	主な個別事業					□適切 □見直し余地あり
	主な個別事業					□適切 □見直し余地あり
	主な個別事業					□適切 □見直し余地あり